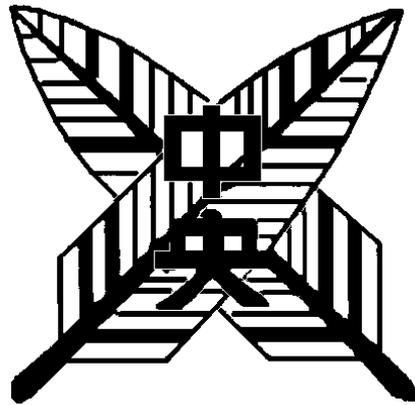


家庭学習

学びの手引き



羽島市立中央小学校

家庭学習の進め方

羽島市立中央小学校

中央小学校では、「夢に向かってはばたく子」を学校教育目標として、日々の指導に努めております。特に学習面については「自分の頭で考える」を目標に、日々の授業や活動を計画し指導をしているところです。ご家庭においても家庭学習の見届けや習い事等をとおして予習・復習をされていることと思います。

本校ではこれまでも、家庭での学習において毎日の見届けをお願いしておりましたが、このたび家庭学習のあり方も検討し「家庭学習 学びの手引き」を作成しました。ご家庭でのご支援をお願いします。

○ 本校が目指す家庭学習

1 必要な知識・技能を定着できる家庭学習

- ・発達段階において学ぶべき知識や技能があります。学年に合わせて学習内容や期日を設定します。単元テストや学習プリントの結果をもとに、個々に合わせた指導を行い、基礎・基本の学力定着を図ります。

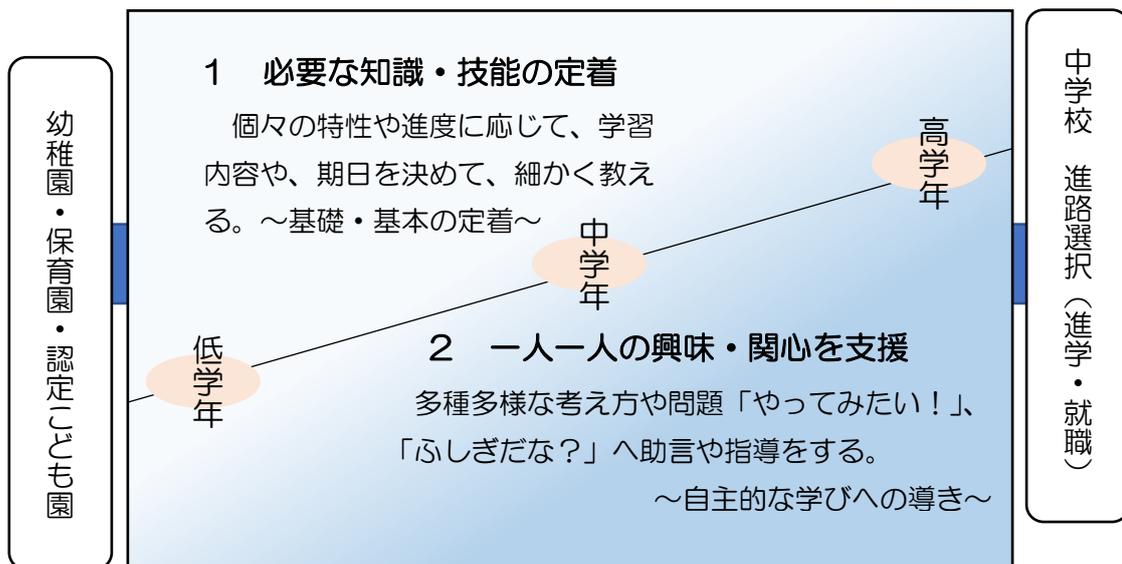
2 子どもたち一人一人の興味・関心を支援する家庭学習

- ・学習が得意な子、苦手な子がいます。教科によっても違います。また興味・関心もいろいろです。多種多様な子たちの考え方や問題、「やってみたい!」、「ふしぎだな?」に助言や支援をし、自主的に取り組める家庭学習にしていきます。

3 学校と家庭との連携した家庭学習

- ・今までと同様に、家庭での答え合わせ（丸付け）や学習の見届けをお願いします。家庭学習は保護者の皆様しか見届けられません。じっくり寄り添い取り組ませましょう。
- ・お子さんの家庭学習の進め方に不安があるようでしたら私たちも協力しますのでお声掛けください。その子にあった学びの進度や方法を一緒に考えていきましょう。

○ 家庭学習の学校モデル



学びの手引き

○全校共通で行うこと

1、まなびファイルの活用

家庭学習に必要な情報や単元テストを綴るファイルを用意します。一人1冊ありますので以下の内容をご確認ください。

(1) 家庭学習の点検や評価について、家庭と学校が連携して行う内容を記録します。

①家庭での見届け方法 … まなびカードの記入について

- ・漢字、計算ドリルの見届けをし、できた番号をお子さんと一緒に記入ください。
- ・家庭学習で行った本読みや読書の記録を記入ください。
- ・自主学習の計画と実施内容をお子さんと一緒に記入ください。計画と異なる内容を実施した場合は、書き直して提出します。

②必要な準備物と提出方法

【漢字・計算ノート】

- ・漢字・計ドリルについては、1冊ずつノートを用意していただきます。ただし学年の発達段階や指導方針により、副教材として学校から購入する場合があります。ノートの用意については、各担任をとおして連絡があります。その後にご準備ください。

【その他のノート類】

- ・その他の家庭学習で使用するノート（例：自主学習、日記等）については、ご家庭でお子さんと学習方法をお話いただき、使用の有無を決定してください。
- ・学年の指導方針により、特定のノートを用意していただく場合があります。その場合については、担任をとおして連絡がありますのでご確認ください。

【提出方法】

- ・各学年で提出方法が違いますので、以後のページで示しております内容をご確認ください。
- ・「まなびファイル」につきましては、毎日提出（全学年）となります。家庭学習の内容の見届けをお願いします。

(2) 単元テストの見直し

- ・学校で実施した単元テストを「まなびファイル」に綴って返却をします。一緒に配布する「振り返りシート」を活用して、テストのやり直しをお願いします。また、やり直しの方法については、各ご家庭で検討して実施していただいて問題ありません。
- ・ファイル内には「見直しカード」を入れてありますので、次回のテストまでの目標等を一緒に決定し見届けてください。

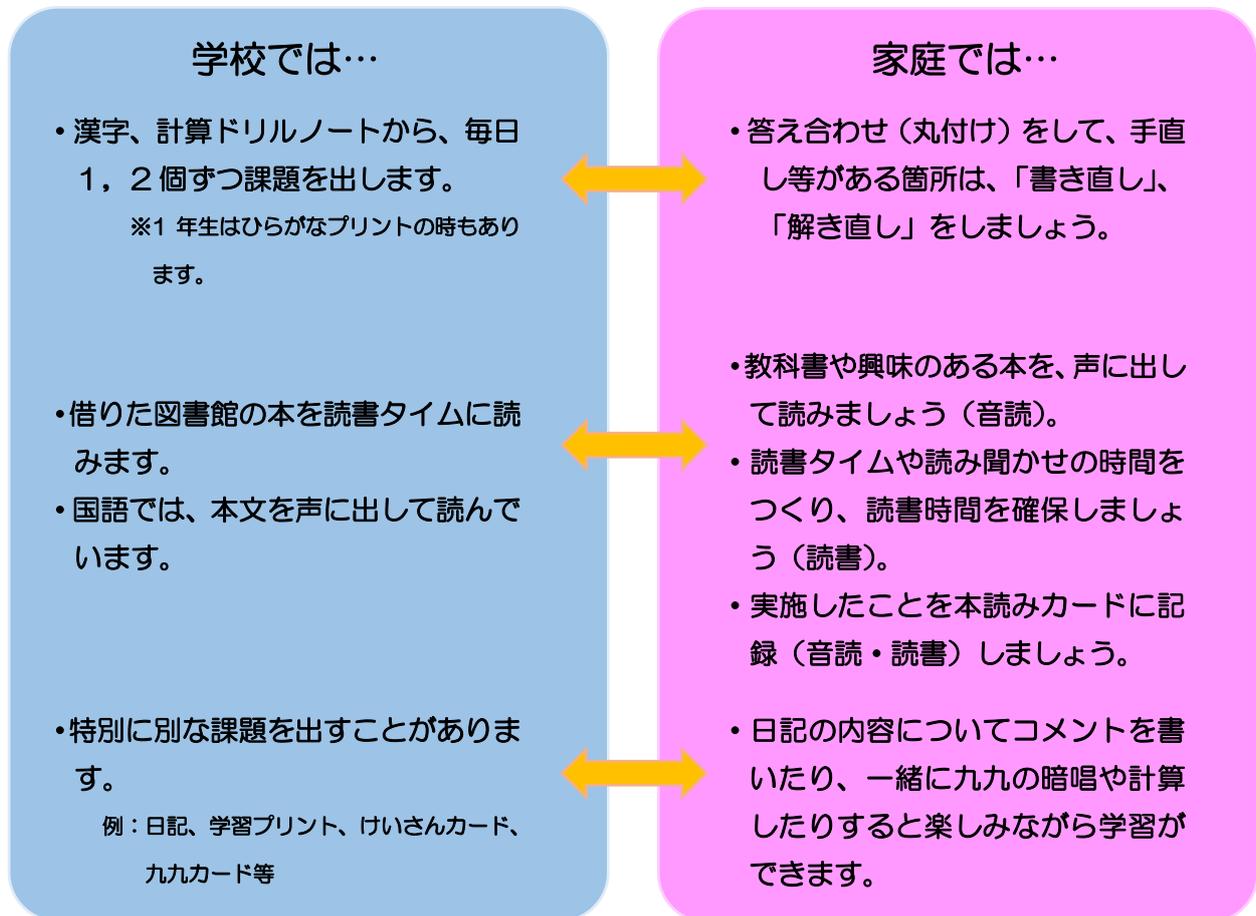
※タブレット端末の導入に伴い、家庭学習の方法も大きく変わっております。ロイロノート上で家庭学習を提出するご家庭や学年もあります。一度ご家庭でも学習するためのツールや学習方法についてお子さんとお話をする機会を設けてみてください。

○低学年（1、2年生）では…

めざす家庭学習

「知識・技能と学び方の基礎を身につける」

- 学習のはじめの時期です。まずは親子で学習環境（場所と時間）を整え、学び方（家庭学習の方法）を確立しましょう。
- 低学年で身につける知識や技能は、これからの学習の基礎となります。この時期は子どもと一緒に学習し、見届け（褒めること、こうするともっとよくなるポイントを示すこと等）を行うことで次へのやる気につながります。



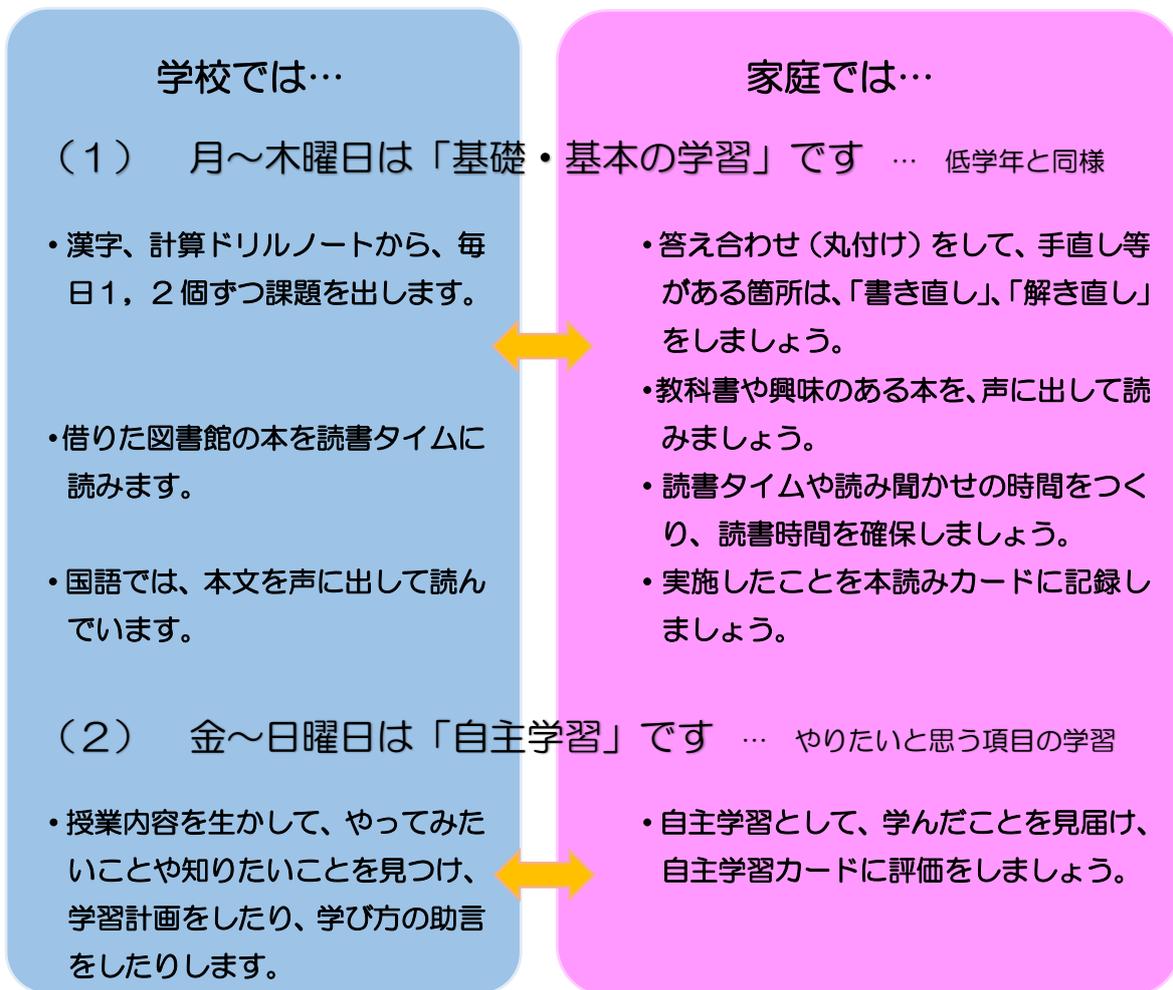
その他には…

- 家庭で行った自主的な学習や学びの足跡を、学校に提出しても構いません。ノート展等で、学級に紹介したり評価をしたりします。
- 個々の進度や、学び方に個性があります。その子に合わせて課題等を変更することも可能です。学級担任と相談し学習方法を考えましょう。

○中学年（3、4年生）では…

めざす家庭学習 「発見、気づきを自らの学習にする」

- 中学年は、好奇心旺盛な時期です。「身近な発見や気づき、やりたいと思う項目を学習できる」ことを目標とします。基本的には、子どものやりたいと思うことを課題とし、自主的な学習に取り組みます。その反面、学ぶべき知識や学習姿勢も未熟な時期でもあり大人の助言が必要な場合も多くあります。
- 低学年のように、学習すべき範囲や期間を決めた学習と、興味関心のある内容を自主的に学ぶ家庭学習スタイルをめざします。



自主学習とは、見守ることから

- 子どもの「やってみたいこと」や「知りたいこと」は、大人からすれば容易に分かることが多いです。失敗が分かることもありますが、やさしく見守りましょう。
- 日常のなにげない不思議の解決が、子どもの自主性を育てると同時に学びの喜びとなります。

○高学年（5、6年生）では…

めざす家庭学習

「自分の夢をもち、そのための課題と見通しをもつ」

- ・2年後（1年後）は、中学生になります。中学校の学習では、帰宅後の時間を有効に使う計画力と見通しをもつ力が必須です。また自分の将来の夢（興味のある職種や学問や趣味など）をもつことや夢の実現に向けて学び続ける力も必要です。
- ・家庭学習では、決まった学習範囲と期間を学校から示します。そこから範囲や時間配分を自分で考え、自分の学習スタイルに合わせて家庭学習を進めることとします。
- ・学校では、次の学習範囲へ進む前に振り返りの期間（確認テスト・単元テスト）を設け、個々の学びに合わせて助言と評価をしていきます。

学校では…

○漢字ドリル

- ・書き順のページを授業で学習します。
- ・単元テスト、確認テストにて、習熟の度合いを確認し指導します。

○計算ドリル

- ・学習のまとめごとに、学習課題を出します。
- ・ぎふ Web ラーニング等を積極的に活用し、振り返りをします。

○確認方法

- ・家庭での自主学習を、学校で確認し評価や助言をします。
- ・個々の学習の進捗やスタイルに合わせた学習方法を認めます。

※漢字、計算ノートに書く学習を基本としますが、提出方法をロイロノートを活用した、画像や動画での提出する方式へ移行します。

家庭では…

○自主学習

- ・読み書きのページを、家庭学習で学習します。
- ・学習範囲を期間内に学習し、定期テスト後に習熟度を確認、不十分なところを解き直します。
- ・答え合わせ（丸付け）はお子さんが行います。
- ・個々の力に応じて、保護者と学習しても問題ありません。
- ・次ページ「自主学習のアイデア集」を参考に、各自の学習習熟度や興味関心のある学習を選んでの学習を計画・実践します。
- ・1週間の学習計画を一緒に考え、個々の生活リズムに合わせた学習の習慣を確立しましょう。

個々の学習スタイルを確立させる

- ・十分な学習効果が得られる個々の学習スタイルがあります。お子さんに最適な①時間、②環境、③学習ツールをお子さんと一緒に考えて卒業までに確立させましょう。
- ・学習方法について、学年の方針や個々の特徴に合わせて変更する場合があります。また個々に最適な学習方法について学校でも相談に応じます。遠慮なく連絡ください。

○自主学習アイデア集

学びの内容には、“①自分の夢（「やってみたい!」、「ふしぎだな？」）に向かって生涯学び続ける内容”と“②夢の実現に向かって必要なスキル（知識・技能）を身につける内容”と大きく分類されます。②については、授業の指導内容や、家庭学習でのドリル学習において基礎・基本の定着に努めているところです。

本校では、新たに①の“自分の夢”見つけのための家庭学習を進めていきます。

個々によって夢は違い、同時に夢実現のための方途も多種多様です。多様な子どもの学習の場として自主学習を活用します。以下のアイデア集をご覧ください。学習の参考としてください。

<p style="text-align: center;">国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストの間違い直し ・漢字ドリル 2 回目、3 回目 ・漢字や熟語を使ってお話づくり ・ローマ字、外国語の練習 ・国語、漢字辞典での意味調べ ・好きな本の感想文 ・教科書の書き写し（視写） ・日記を書く ・新聞の記事を読む。感想を書く。 ・ロイロノートを使ってプレゼンテーション原稿づくり など 	<p style="text-align: center;">理科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストの間違い直し ・学校の実験は家でもできるか! ・植物・昆虫採集と観察 ・山登りと地層の観察 ・砂場で遊びながら水の流れ観察 ・夜の星座観察や流星群の観察 ・月の満ち欠け周期の観察 ・磁石の性質を使ったおもちゃ作り ・地震の多い地域と地形観察 ・SDGs の項目への関心と自分の取組実践 ・羽島市と洪水・防災教育 など
<p style="text-align: center;">算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストの間違い直し ・ぎふ Web ラーニングでの復習 ・計算ドリル 2 回目、3 回目 ・教科書の練習問題、プラスワン ・百ます計算や九九の復習 ・コンパス、三角定規を使っての作図 ・得意分野の問題づくり ・スクラッチソフトを使ってのプログラミング学習 ・家のものを図る測量体験 など 	<p style="text-align: center;">その他・夢づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わたしの留学計画（海外の文化） ・ピアニストの道（ピアノレッスン） ・スポーツ選手と対決しよう（教室参加） ・美術館で芸術鑑賞レポート ・有名作品を真似しよう（図画工作） ・スピーチコンテストに参加しよう ・書道家をめざす（習字練習） ・オリジナルダンスを作ってみよう ・小説を書いてみよう ・タブレット PC の誘惑に負けない使い方と約束づくり など
<p style="text-align: center;">社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テストの間違い直し ・地図記号を覚える ・県名や特産品調べ ・歴史的遺産や人物の資料を調べる ・歴史博物館や史跡の見学レポート ・日本の鉄道路線調べ ・輸入品と輸出品調べ ・昔の道具や使い方調べ ・販売店の陳列の工夫調査 ・職業体験への参加 など 	<p>※ 家庭学習は、机に向かって学ぶものだけではありません。家庭から離れて体験することで得られる学びや五感を通して得られる学びもあります。</p> <p>まずは「やってみたい!」「ふしぎだな?」を聞いてあげましょう。やらせてみることで学びの幅がどんどん広がります。</p>